

## 8月22日(木) 市長と話そう! 三津浜地区 タウンミーティング参加者募集

**日時** 8月22日(木)19時～20時30分  
**会場** 地域交流センター (三津三丁目) 2階 大会議室  
**内容** 三津浜地区のまちづくりについて  
**対象・定員** 三津浜地区に在住または通勤・通学している人。35人程度  
**申し込み** 6月28日(金) (消印有効)。直接または郵送・ファクス・eメールで参加申込書(タウンミーティング課〈市役所本館9階〉、三津浜支所、市ホームページにあり)に住所、氏名、電話番号、年齢、性別、勤務先(学校名)、テーマに関する意見などを書いて、〒790-8571タウンミーティング課☎town-m@city.matsuyama.ehime.jpへ  
 ※託児が必要な場合は、申込書にご記入ください

☎タウンミーティング課 ☎948-6333・FAX934-2336

## 高齢者いきいきチャレンジ事業がスタート



### ポイントをためて道後温泉別館 飛鳥乃湯泉に入ろう!

特定の事業に参加すると、ポイントがたまる高齢者いきいきチャレンジ事業を実施します。本年度は21事業が対象で、1回の参加で1ポイントがたまり、2ポイントたまるごとに道後温泉別館 飛鳥乃湯泉の入浴券と交換できます。

6・7月のイベントは下記のとおりです。今後の事業詳細は、市ホームページやチラシ(各支所などに設置)などでお知らせします。

**対象** 本市に住民登録のある、昭和30年3月31日以前生まれの人  
**参加方法など** 【ポイントカード】各対象事業会場、高齢福祉課(市役所別館2階)で配布  
**【対象事業】** ロゴマークが入っている事業  
**【交換方法】** 2ポイントためて、必要事項を記入したポイントカードを直接または郵送で〒790-8571高齢福祉課へ

☎高齢福祉課 ☎948-6408・FAX934-1763

## 防災・減災シンポジウム in 松山 2019令和開催

**日時** 6月30日(日)13時～15時30分  
**会場** 市総合福祉センター(若草町)  
**内容** 近い将来発生が懸念される南海トラフ地震に備え、地域での防災・減災について考える  
**定員** 400人(抽選。空きがあれば当日参加可)  
**申し込み・問い合わせ** 6月25日(火)(必着)。郵送または電話・ファクス・eメールで〒790-0808若草町8-2市社会福祉協議会ボランティア活動推進課 ☎921-2141・FAX921-8360・vc@matsuyama-wel.jpへ

## 地域福祉活動推進講演会

**日時** 7月10日(水)9時30分～11時  
**会場** 市総合福祉センター(若草町)  
**内容** 全国コミュニティライフサポートセンター理事長・池田昌弘さんによる講演「ふだんの支え合いこそが地域のお宝」  
**定員** 300人(先着順。空きがあれば当日参加可)  
**申し込み・問い合わせ** 7月3日(水)17時(必着)。電話またはファクスで市社会福祉協議会地域支援課 ☎941-3828・FAX941-4408へ

## 人権啓発フェスティバル2019

**日時** 7月21日(日)11時～15時30分  
**会場・内容** 総合コミュニティセンター(湊町七丁目) ▶コミュニティプラザ=人権啓発作品展示コーナー、福祉作業所手作り品の販売など ▶カメラアホール=13時～開会行事、13時30分～元パラリンピック日本代表(射撃)・モデルの鈴木ひとみさんによる講演「悩みながら前を向く」(手話・要約筆記あり)  
**定員** 900人(先着順)  
**申し込み・問い合わせ** 7月16日(火)(消印有効)。はがき・電話・ファクス・eメールで、参加者の氏名(ふりがな)、住所、電話番号、必要枚数(1人5枚まで)を〒790-8571人権啓発課 ☎948-6380・FAX934-1742・jinkenfes@city.matsuyama.ehime.jpへ  
 ※講演会は入場券が必要 鈴木ひとみさん



## 市長と話そう! 地域別 タウンミーティング



**余土地区タウンミーティングを開催**  
 「都市基盤と生活環境の改善」と「暮らしの安全安心とまちづくり活動」をテーマに5月25日、地域別タウンミーティングを余土公民館で開催しました。

参加者からは、子どもから高齢者まで地域住民全員が住みやすいまちに  
 「地域の声に対し、早期解決に向けた回答を聞き安心した。」  
 ・余土地区がもっといいまちにならばいいと思った。

余土地区がもっといいまちにならばいいと思った。  
 余土地区がもっといいまちにならばいいと思った。  
 余土地区がもっといいまちにならばいいと思った。

余土地区がもっといいまちにならばいいと思った。  
 余土地区がもっといいまちにならばいいと思った。  
 余土地区がもっといいまちにならばいいと思った。

余土地区がもっといいまちにならばいいと思った。  
 余土地区がもっといいまちにならばいいと思った。  
 余土地区がもっといいまちにならばいいと思った。

## 6年連続増加 平成30年松山への推定観光客数601万1,600人



道後温泉別館 飛鳥乃湯泉とアート作品「つばき」

平成30年に本市を訪れた推定観光客数は、約601万1,600人ととなり、平成29年に比べ約6,500人(0.1%)増加しました。外国人観光客数は6年連続増加で過去最高の約21万7,400人(対前年比11.3%増)、道後温泉入浴客数は、5年連続で110万人超となる約116万3,400人(対前年比5.2%増)になりました。

観光ルートをさらに広域に向けた瀬戸内・松山構想をはじめ、平成30年7月豪雨の影響を最小限に抑えるため、航空各社と連携し、

「道の後オンセナート2018」など、道後温泉や松山城を中心に魅力的なイベントを実施し、観光資源の魅力に磨きをかけたことなどで観光客が増加したと考えています。

観光客の推定消費額は、消費総額約784億1,537万円、土産購入などの1人平均消費金額は約1万3,000円と見込まれます。

☎観光・国際交流課 ☎948-6555・FAX943-9001

## 中島B&G海洋センター 修繕助成決定

本市で唯一離島にある社会体育施設・中島B&G海洋センターの体育館棟外壁改修工事に、B&G財団からの助成が決定しました。

5月8日の助成決定書授与式で、同財団の古山透常務理事は「施設利用者の安全を確保し、今後の活発な活動を期待します」と今後の中島B&G海洋センターに対する期待を述べました。野志市長は「島の宝である施設を今後も活用し、地域住民の笑顔を増やしていきたい」と応えました。

この助成には、ポーターリースの収益が当てられています。

工事は秋以降開始予定。来年3月ごろにリニューアルを記念してイベントを計画しています。

☎中島B&G海洋センター ☎972-211